

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (甲信越)	◎	スナック（経営者）	来客数の動き	・心配していた新型コロナウイルスの感染再流行は、それほどでもなく、世の中が安心してくれたことが大きい。マスク着用や手指消毒も自然と生活に溶け込んだので、こういう生活をしていけば大丈夫なのではないか。
	◎	観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・7月後半に入り、急激に忙しくなっている。通常、ゴールデンウィーク明けから6月にかけては法人需要や同窓会等の団体需要が多い時期だが、まだ多少新型コロナウイルス感染症の影響が残っていた。7月後半からは夏休みで家族や個人需要がメインの時期となるため、すっかり新型コロナウイルス感染症発生前の人の動きになり、逆に以前よりも増えているぐらいである。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症発生前の状況とほぼ同じ来客数になっているなか、コロナ禍で自粛していた企業や個人の利用が一気に動いている。新型コロナウイルス感染症発生前よりも利用の勢いが強い。新型コロナウイルスの新規感染者数増加の報道があっても、勢いは全く変わらず、平時以上の状況である。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	お客様の様子	・3か月前と比べると、4月はまだ新型コロナウイルス感染症の分類が2類相当であったため、客がまだ非常に慎重なところもあった。5月以降は、かなり客の動きの様子が違う。4月からビヤガーデンを開始しており、単価を500円上げたにもかかわらず、前年7月と比べて、来客数は130%となっている。
	○	商店街（代表者）	単価の動き	・記録的な暑さのため、日中の人出が伸び悩んでしまっている。しかし、前年からの値上げがある程度受け入れられ、平均的に買上単価が上がっている。
	○	スーパー（経営者）	販売量の動き	・今月は前年比で売上は10%増加、来客数は24%減少となっている。夏祭りやイベントが再開されつつあり、イベントの開催時は忙しい。最近の高温で、外出を控えているのか、周りに人がいないのかと思うほどに外を出歩く人が減少している。9月から新規に、保育園2件、銀行1件、老人ホーム1件から野菜等の注文が入る。取引先が閉店するために当店が引き継ぐことになったもので、とても有り難い。来客数の減少をカバーしたい。
	○	コンビニ（経営者）	販売量の動き	・とにかく暑いので、いろいろな商材が割と傷みやすい分、若干、販売量が上向いている気がする。
	○	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・周辺でのイベント再開に伴う予約品や買上点数の増加で、やや良くなっている。
	○	コンビニ（店長）	販売量の動き	・行事等がかなり戻ってきたので、今までに比べて地域の動きが良くなり、売上も増えている。
	○	家電量販店（店長）	来客数の動き	・高温の影響があるようで、来客数や購入率が上がっている。
	○	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新車に関しては、客の動きが活発化している。供給制約の緩和により、登録や納車も進んできている。
	○	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・ほぼ行動制限がなくなり、国内や海外旅行等の機会が増えたためか、物価高騰が響いているせいか、外食に掛ける金額は抑えられている。
	○	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、若干動きが良くなっている。
	○	旅行代理店（副支店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症の5類移行当初は動きが鈍かったものの、現在は客の動きが活発化しており、販売量、受注は増加している。圧倒的に個人客が多いが、団体客も相談件数、受注共に増加傾向である。
	○	観光名所（職員）	来客数の動き	・観光客の入込客数は、新型コロナウイルス感染症発生前に匹敵する程度まで戻っているものの、土産や飲食の売上はそれほどではない。
○	その他レジャー施設 [ボウリング場]（経営者）	来客数の動き	・企業や団体の予約が増えてきている。一般の来客数も増えている。	

	<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	来客数の動き	・月初めの七夕祭りでは出店の屋台の人気は高く、人出そのものは異常に多かったものの、既存店舗への客入りは平常時と変わらない。
	<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	お客様の様子	・昔は、学校が休みに入ってもクラブ活動が盛んだったので、関連用品の需要が結構あった。現在は、休み中に活動をするクラブも少ないため、夏休みといっても余り期待はできない。
	<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・このところの猛暑で、やっとエアコンの動きが出てきたところである。買換え需要が多く、買い増しや新規購入は少ない。思いの外、消費意欲がない。
	<input type="checkbox"/>	百貨店（経理担当）	お客様の様子	・梅雨明けの猛暑により客の消費意欲が落ちているようである。中元需要も前年割れとなっている。
	<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・人出がないので、全く変わらない。
	<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（従業員）	お客様の様子	・全体的な売上は、単価上昇の影響で前年実績を超えるものの、来客数は前年割れが続いている。
	<input type="checkbox"/>	その他専門店〔酒〕（店長）	単価の動き	・物価が高騰しており、客単価が低くなった印象を受けている。幸いにも当店の売上は伸びたが、周りの飲食店や同業者に様子を聞くと、乱高下が非常に激しいということである。4月くらいにインバウンド需要で高まっていたリゾート地に話を聞くと、少し落ち着いてきたということであり、物価上昇分も含めて、どちらともいえない状況である。
	<input type="checkbox"/>	スナック（経営者）	来客数の動き	・飲食店は本当に困っている。変わらないほど景気が良くないということでの回答である。
	<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	販売量の動き	・今年に入り、売上は前年比110～115%くらいで推移している。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	販売量の動き	・新規エリアの開局で加入数は伸びているものの、恒常的な要因ではないため、今後継続できるかは何ともいえない。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	販売量の動き	・商材価格が上がって客単価が上がったとしても、販売量の増加が伴わないと、上向いているとは考えられない。
	<input type="checkbox"/>	遊園地（職員）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染症の5類移行や旅行機運が高い状況に加え、新アトラクションのオープンや園内イベント等の実施により、来客数が増加している。
	<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（副支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の5類移行後、他のレクリエーションに移行する人が増えて、ゴルフ場への来場が減っている。
	<input type="checkbox"/>	設計事務所（職員）	来客数の動き	・相変わらず、依頼数の多い状況が続いている。
	<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	それ以外	・前年から続いている経費増加による収益の悪化が、いまだに改善しない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	来客数の動き	・引き続き、来客数は堅調なものの、買上点数に陰りがある。少し財布のひもを引き締める動きがみられる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	販売量の動き	・売上のうち、電子マネーや趣味に使うギフトカードの購入が減っている。物価高騰や諸経費等の上昇が、経営を圧迫し始めている。ここ3か月は副業をしたいとの理由でのアルバイト応募も増えている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・前月と比べて、車検、一般整備、車両販売のいずれも目標を下回っている。ガソリン代や生活必需品の値上がり等、マイナスの影響が出ているように感じている。
	<input type="checkbox"/>	*	*	*
企業動向関連	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—	—
	<input type="checkbox"/>	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・サービス業の業況が改善傾向にある。
(甲信越)	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・連日の猛暑の影響で、他の清涼飲料に押されて苦戦を強いられている。
	<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・クラフトフェア等、イベントでの動きは回復している。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・資材や電力料金の高騰等で厳しいなか、資材の納期遅れもあり、効率の悪い生産調整を強いられている。

	□	その他製造業 [宝石・貴金 属] (経営者)	受注価格や販売 価格の動き	・ルートセールスで小売店を回っていると、「7月になっ てから店頭に来ない客が来ないので、売上が立たない」という声 がほとんどである。月初めに開催した催事の来場者も前年 より30%ダウンしている。ただし、少ない顧客ながらも購 買率は良くなっており、そのお陰で売上は何とか前年並み を維持している。
	□	建設業 (経営 者)	受注価格や販売 価格の動き	・資材関係の値上がりは続いているが、以前より値上がり 幅は小さくなっている。
	□	金融業 (調査担 当)	取引先の様子	・製造業は業種により方向感が異なり、電子部品はやや弱 い動き、自動車部品は持ち直している。非製造業は観光関 連を中心に業況感は改善しているものの、人手不足や仕入 価格の上昇もあり、伸び悩んでいる。
	▲	電気機械器具製 造業 (営業担 当)	取引先の様子	・半導体関連企業からの受注量が減っている。
	×	食料品製造業 (製造担当)	それ以外	・電気代と原材料価格の高騰が、値上げ分を相殺してしま う。
雇用 関連	◎	—	—	—
	○	*	*	*
(甲信越)	□	人材派遣会社 (営業担当)	求人数の動き	・求人数は相変わらずで、条件もハードルが高く、該当事 がいない。マッチングがうまくいかない。
	□	職業安定所 (職 員)	求人数の動き	・求人数は緩やかな減少傾向となっている。主に製造業 で、原材料不足や物価高騰の影響から、どこまで回復す るか見通しが立たない状況である。一方、物流の増加や観光 需要の高まり、消費拡大への期待感から、求人は出てきて いる。ただし、業績が新型コロナウイルス感染症発生前の 水準まで戻っているという声は余り聞こえない。
	□	職業安定所 (職 員)	求人数の動き	・半導体関連の製造業や派遣業は、落ち着きを見せ始め、 求人数が減少している。一方で、医療や福祉分野は人手不 足のためか求人数の多い状況が続いている。
	□	職業安定所 (職 員)	周辺企業の様子	・人の流動性に対して人材不足が解消しない。一方で、光 熱費、原材料の価格高騰が続いていることから、期待して いたほど景況感が改善せず、上向き感が減退している。
	▲	求人情報製作会 社 (総務担当)	求人数の動き	・当社も含めた周辺の求人情報誌に求人を掲載する会社 が、想像以上に減少している。ただし、理由は不明であ る。
	×	—	—	—